

<対策のポイント>

林業公社が管理している分収林について、**分収比率の見直しや不採算林の調査・契約解除**等により収益性の向上を図るとともに、契約満了後の伐採・更新を円滑に進めていくため、更新費用の軽減に資する**針広混交林化への誘導、森林の公益的機能の維持・向上**を図ります。また、分収林契約地の周辺に位置する森林のうち、間伐の実施が遅れている森林について、契約地と一体的な整備を行うことを通じて多面的機能を着実に発揮させるため、森林所有者の同意取り付け及び対象森林の調査等を進めます。

<事業目標>

針広混交林へ誘導する分収林の割合を向上（46% [令和2年度] →52% [令和7年度までに]）

<事業の内容>

1. 分収林契約の変更等

- 契約期間満了時に針広混交林化を図るための、契約期間内に広葉樹の導入を促進する施業体系への変更や、主伐時等における収益の向上を図るため、分収林契約における分収比率の見直しに向けた合意形成及び新たな収益確保の取組に対して支援します。
- 契約の変更が進まない要因である所在不明契約者の特定作業や、相続により契約当事者が変更となっている契約についての権利関係の確認作業を実施し、契約変更を促進するための取組に対して支援します。

2. 更新が難しい森林の分収林契約の解除

- 森林の採算性などを把握するための調査を実施し、分収益による再造林や針広混交林化が難しい森林について、分収林契約を解除して皆伐を回避するとともに、必要に応じて森林施業の受委託契約を促進するための取組に対して支援します。

3. 分収林契約地周辺の手入れ不足の森林所有者の同意取り付け、調査等

- 分収林契約地の周辺に位置する間伐の実施が遅れている森林について、所有者の同意取り付け及び対象森林の調査を進め、契約地と一体的な森林整備を行うことを可能とすることにより、森林の有する多面的機能を発揮させるための取組に対して支援します。

<事業イメージ>

分収林契約の変更・解除



- 契約満了後の確実な更新等による森林の適切な管理に向けて、
- **ICT機器を活用した効率的な森林現況の把握**
 - 針広混交林化への施業体系への変更、分収比率の見直し
 - 所在不明契約者の特定作業、相続等による権利関係の確認作業
 - 施業転換等による林地の更新が難しい森林の把握及び分収林契約の解除 等

収益向上と地域の森林管理への貢献に向けた新たな取組

林業公社が適切な森林管理で創出したJ-クレジットを企業等に売却

分収林契約地周辺の森林について一体的な森林整備を実施



- 林業公社が地域の森林管理に貢献しつつ収益の向上を図る取組として、
- 適切な森林管理によるCO2吸収量（J-クレジット）の販売促進等
 - 分収林契約地周辺の手入れ不足の森林の所有者の同意取り付け、調査等

<事業の流れ>



1 / 2

